

## 「RPA・IoT導入支援事業」業務委託仕様書

## 1 目的

RPA・IoTを利活用する県内中小企業（みなし大企業を含む）を増やすことで県内中小企業の生産性向上を図るため、RPA・IoTの導入支援を希望する県内中小企業を募集・選定し、その企業の希望に応じ、RPA・IoTの導入計画の策定を支援するコンサルティング業務を実施し、その成果内容を公表することでRPA・IoTの導入効果を認知してもらうとともに、その普及を図る業務の委託を行うもの。

## 2 業務委託期間

令和2年4月22日（水）（予定）から令和3年3月10日（水）まで

## 3 業務委託の内容

RPA・IoTそれぞれの技術を県内中小企業へ導入を促進する支援を行うため、以下の業務を、RPAとIoTのそれぞれにおいて行うこと。

## (1) 相談会（セミナー）の開催、支援対象企業の募集

目的：RPA・IoTへの知識を深め、それぞれの技術の導入のための個別コンサルティングを希望する企業を募る。

実施回数：RPA、IoTで各2回程度（合計4回程度）

## (2) 事前調査の実施

目的：RPA・IoT技術導入のためのコンサルティングを希望する県内中小企業の事前調査を行い、RPA・IoT導入により、生産性向上が見込まれる個別コンサルティングを実施する対象企業を絞り込む。また、生産性向上に他の方法が適切な企業の場合は、そのアドバイスをを行う。

調査企業数：RPA、IoTで各6社程度（合計12社程度）

調査回数：各社ごとに事前書類調査1回、現地確認2回程度（各半日程度を想定）

## (3) 個別コンサルティングの実施

目的：RPA・IoT導入により、生産性向上が見込める企業に対して、個別コンサルティングを実施し、導入計画を作成する。

コンサルティング実施企業数：RPA、IoTで各4社程度（合計8社程度）

コンサルティング実施回数：各社ごとに6回程度（各半日程度を想定、合計48回程度）

## (4) 報告会の開催

目的：RPA・IoT導入コンサルティングの実施状況（生産性向上の試算等）を広く説明する報告会を開催し、RPA・IoT未導入企業に対して導入を促すとともに、RPA・IoT導入ノウハウの共有化を図る。

実施回数：同時開催で1回

## (5) 実績報告書の作成

業務終了後、10日以内の実績報告書（必須内容は契約時に提示）を提出すること。

<備考>

- 業務の実施にあたっては、ITコーディネーターの資格を有する者を、必ず1名以上従事させること。また、県と定期的に情報共有を図るとともに、県等の各種支援機関の活用も考慮しながら業務を行うこと。
- 相談会（セミナー）、報告会の開催については、参加企業の利便性を考慮すること。
- 事前調査、個別コンサルティングを実施する企業の選定は、県と協議を行ったうえで決定すること。
- 事前調査を実施する企業数は、RPA・IoTの間で調整できるものとする。なお、事前調査実施企業数の実績により委託料を調整する。
- 個別コンサルティングを実施する企業数は、RPA・IoTの間で調整できるものとする。
- 個別企業ごとの個別コンサルティング回数は、企業間で調整できるものとする。ただし、1社あたりの個別コンサルティング回数は8回を上限する。なお、個別コンサルティング実施回数の実績により委託料を調整する。
- 導入計画の策定にあたっては、導入費用と導入による生産性向上効果を明示し、計画の実行性を担保すること。
- 業務終了後も、事前調査、個別コンサルティングを実施した企業からの相談には、適切に対応すること。

#### 4 その他

##### （1）再委託の制限

原則、受託者から第三者に対し、業務の全部又は一部を委託、又は請け負わせることは認めない。ただし、あらかじめ書面にて県と協議し、承認を得たときはこの限りではない。

##### （2）個人情報の保護

当該業務を実施するため個人情報を取り扱うに当たっては、香川県個人情報保護条例など関係法令を遵守すること。

##### （3）法令等の遵守

労働関係法令その他、業務の実施にあたり関連する法令を遵守すること。

##### （4）業務実施に付帯するその他の業務

本仕様書に記載のない事項については、県と受託者がその都度協議し決定するものとする。